

西サハラ

自由で平和な祖国へ帰還できる日を待ち望んで



© 2023 Yuichi Iwasaki



ファトマ・ブラーヒームさん講演会 2023年10月26日(木) 18:30-20:30 (18:00 開場) 文京シビックホール3階会議室1・2(無料・通訳付き)

ファトマ・ブラーヒームさん

アルジェリア・チンドウフのサハラウィ難民キャンプに生まれ育つ。オラン第一大学、同大学修士課程(視聴覚学)修了。イタリアの開発NGO勤務。西サハラ学生連合(UESARIO)外交委員会アフリカ担当として活動。モロッコが築いた分離壁「砂の壁」に抗議する「壁に向かって叫ぶ」のメンバー。アラビア語、スペイン語、英語を使える。好きなことは読書、外国語、旅行。

西サハラとは？

＜アフリカ最後の植民地＞西サハラは1975年、スペインからの独立過程でモロッコに侵略され、以来その80%が占領下にあります。国連は1991年に住民投票の実施を決めました。モロッコのサボタージュと大国の思惑によって実現していません。アルジェリアの難民キャンプに拠点を置くサハラウィ(西サハラの人びと)は「サハラ・アラブ民主共和国」の樹立を宣言し、占領下に暮らすサハラウィは激しい弾圧を受けながらも非暴力の抵抗運動を続けています。難民キャンプには約17万人が暮らし、住民投票を経て、解放された祖国に帰れる日を待ち望んでいます。



写真はチンドウフの難民キャンプの全景。撮影・岩崎有一(2019年)。

東京メトロ丸ノ内線・南北線後楽園駅直結
 都営地下鉄三田線・大江戸線春日駅直結
 JR中央線・総武線水道橋駅徒歩約10分



文京シビックホール
 アクセス図

講演会の参加申し込み込み方法

以下の申し込みフォームから行ってください。フォームは右のQRコードからもアクセスできます。または、当会事務局のメールアドレスにお名前(ふりがな)、メールアドレス、所属または居住地(任意)を添えてメールでお申し込みください。<https://forms.gle/zNHWvHrHChysrQbw8>

西サハラ友の会事務局: info@fwsjp.org

申し込みフォームのQRコード→

